様式第１－１号

整理番号	1-6-03-01

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

経費項目	(調査研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	岡山県立図書館、安城市図書情報館・豊橋市まちなか図書館視察		
年　月　日	令和８年３月１７日～令和８年３月１８日	金　　額	３４，６９０円

目　的	静岡県の新県立中央図書館建設に向けた先進例の調査
使　途	交通費
政務活動・県政との関連性	本県は現県立中央図書館の老朽化に伴い、東静岡駅南側県有地に新中央図書館建設の計画がある。これまでは単独施設で計画してきたが、静岡市のまちづくり計画との連携を模索し複合施設に変更となることから、改めて先進事例を調査する必要性が出てきた。

≪領収書貼付枠≫

視察費は会派で対応。
ただし、往復の新幹線代と新富士駅からの帰宅はタクシーを利用したので別途請求する。

３月１７日（往路）	新富士駅から岡山駅	１５，１００円
３月１７日（復路）	岡山駅から名古屋駅	１１，２００円
３月１８日	豊橋駅から新富士駅	５，３９０円
	小　計	３１，６９０円

帰宅時、新富士駅から自宅までのタクシー利用料金　３，０００円
（他に自宅～新富士間自家用車利用のため、ガソリン代あり。他の燃料費と一緒に請求）

合　計　３４，６９０円

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	３４，６９０円	／ １００％	３４，６９０円

No. 80120255　エクスプレス予約
表示日　2026年3月18日 20時00分

1-6-3-1

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM　鈴木澄美　様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER　[redacted]

クレジットカード番号
CARD NUMBER　[redacted]

金額計 TOTAL AMOUNT	￥15,100（10％・税込） （クレジットカード利用・Credit card use）	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2026年3月13日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2026年3月17日

列車名・券種 利用区間	ＥＸ指定席 新富士 FROM	→ 岡山 TO	
列車名・券種 利用区間	こだま809号 新富士 FROM	→ 名古屋 TO	
列車名・券種 利用区間	のぞみ21号 名古屋 FROM	→ 岡山 TO	

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

JR
JR東海

No. 90120255　エクスプレス予約
表示日　2026年3月18日 20時11分

領収書
RECEIPT

1-6-3-1

宛名
RECEIVED FROM　鈴木澄美

様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	[redacted]
クレジットカード番号 CARD NUMBER	[redacted]
金額計 TOTAL AMOUNT	￥11,200（10％・税込） （クレジットカード利用・Credit card use）
内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2026年3月13日
乗車日 DATE OF DEPARTURE	2026年3月17日
列車名・券種 利用区間	のぞみ100号 岡山（FROM）→ 名古屋（TO）

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

JR
JR東海

No. 11120255　エクスプレス予約
表示日　2026年3月18日 20時07分

領収書
RECEIPT

1-6-3-1

宛名
RECEIVED FROM　鈴木澄美　様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER　[redacted]

クレジットカード番号
CARD NUMBER　[redacted]

金額計 TOTAL AMOUNT	¥5,390（10％・税込） （クレジットカード利用・Credit card use）	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2026年3月13日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2026年3月18日

列車名・券種
利用区間　こだま832号　豊橋 FROM → 新富士 TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

JR東海

領　収　書
現・チ・ク・割引　No. 9702
日付　2026年 03月 18日
車番　0114　0000
基本運賃　¥3,000円
合計　¥3,000円
上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。

お忘れ物、お問い合わせは
下記までご連絡下さい。
東海交通　株式会社
富士市平垣本町　6－20
TEL 0545-61-4646
消費税率　10％
登録番号：
T2080101009096

様式第２号

県　外　調　査　概　要　書

令和８年３月１８日

会派名・議員氏名　自民改革会議　鈴木澄美

目　　的	静岡県の新県立中央図書館建設に向けた先進例の調査
年　月　日	令和８年３月１７日（火）～１８日（水）
場　　所	岡山県立図書館 愛知県安城市図書情報館および豊橋市まちなか図書館
内　　容	（２から３までは　会派報告書　3-15　を参照） １　行程 【３月１７日】 自宅―（自家用車送迎）―ＪＲ新富士駅―（新幹線）－ＪＲ岡山駅－（貸切バス）―岡山県立図書館―（貸切バス）―ＪＲ岡山駅―ＪＲ名古屋駅―宿泊（名鉄グランドホテル） 【３月１８日】 宿泊（名鉄グランドホテル）－（貸切バス）－安城市図書情報館－（貸切バス）－豊橋市まちなか図書館―JR 豊橋駅－（新幹線）―JR 新富士駅―（タクシー）―自宅 ２　応対者 各視察先担当者（会派報告書参照） ３　聴取内容 各視察先担当者（会派報告書参照） ４　県政への反映 静岡県では静岡市内にある県立中央図書館が老朽化したため、新たな県立中央図書館を建て直す計画がある。長きにわたりその検討を進めているが、建設費を巡る問題もあり当初の単独での建設を断念し、複合施設として再検討されることになった。しかし、図書館の基本的な機能はこれまで検討してきたことを踏まえ活かされるべきだが、設置計画が延びたことにより、新たな図書館機能のあり方などを検討することも必要になったことから、県外の先進的な取組を実現している図書館を調査することになり、私の所属する県議会の会派議員有志で岡山県や愛知県の施設を視察した。

様式第２号

	岡山県立図書館は、2018年度までの14年間、全国の都道府県立図書館で来館者数、個人貸し出し冊数ともに全国１位を誇る、日本屈指の超人気図書館である。その理由は、豊富な蔵書数と多様なサービスにある。 蔵書数は約160万冊の蔵書があり、都道府県レベルでみると大阪府、東京都に続く全国３番目の多さである。個人貸出冊数は2024年時点で全国で唯一100万冊を超え、４年連続で都道府県立図書館全国１位となった。 レファレンスサービスは幅広いジャンルの書籍、資料や商圏データ閲覧が可能で、調査・研究にも重宝されている。ジャンル別６部門制（参考資料、人文科学資料、児童資料、社会科学資料、自然科学・産業資料、郷土資料）を導入しており、それぞれのカウンターで専任の司書が資料の収集・提供・相談など利用者の幅広いニーズに応えている。 自動化書庫が整備され、コンピュータ検索システムと連動した自動出納システム「自動化書庫」が導入されており、必要な書籍・資料を迅速に提供している。 このほか、岡山県立図書館のロビーにはカフェも併設されている。観光地としても隠れたスポットであり、地元住民だけでなく観光客にも利用されている。 今、世界中の図書館や本屋を巡る旅のスタイルが、本好きをはじめとする人々を魅了している。魅力的な図書館を訪れ、その建築やサービス、空間を楽しむ観光スタイルとして「図書館観光」が注目されているようである。岡山県立図書館は観光スポットとして人気の「岡山後楽園」や「岡山城」にも近接しており、観光目的としての来訪者が期待できる。 図書館担当者の説明から、司書の役割が図書館の魅力を高める大きな力であることを理解した。しかし、各地の図書館も同様で司書の確保が困難になっている。 司書は都道府県や市町村の公共図書館等で図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、レファレンス、読書案内などを行う専門的職員である。司書補は司書の職務を補助する役割を担う。 司書・司書補になるための資格は司書講習を受講するほか大学・短大で図書館に関する科目の単位を履修することで取得できるが、司書・司書補として活躍するには各自治体等の採用試験を受けて採用され図書館に配属される。 公共施設の民営化が進んでいるが、図書館は直営が多いようである。予算確保は大きな課題で年々減少気味とのことであった。確保が困難になりつつある司書に関しては、司書でなければできない業務を残し、貸し出しや返却などは外部委託するケースもある。その進行形として、自動で貸し出しや返却、検索など様々な手続ができる体制を積極的に導入し、人の手を必要としなくても図書館機能が維持できることが求められている。

様式第２号

	翌日、愛知県安城市の「安城市図書情報館」および「豊橋市まちなか図書館」も視察したが、それぞれ特徴のある形態を取っている。岡山県立図書館は単独施設で、愛知県の２件は複合施設であった。 本県の図書館は複合施設になる計画で、県の中央図書館機能として県内市町の図書館や学校図書館などを支援し、複合施設として周辺のまちづくりに連携した施設であることから、今回の視察で得た情報を組み合わせた機能を持つ図書館のあり方を模索していくことが必要と感じた。 以上

＊本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

様式第１－１号

整理番号	1-6-03-02

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

経費項目	(調査研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	台湾視察		
年　月　日	令和８年３月２５日～令和８年３月２７日	金　　額	３３５，３２０円

目　的	本県の地域外交先としての台湾との現在の交流事情について調査
使　途	交通費および宿泊費
政務活動・県政との関連性	本県は地域外交の重点交流先として台湾がある。その拠点となるのが静岡県台湾駐在員事務所である。これまで経済分野や教育、防災など幅広いテーマで交流してきた。富士山静岡空港からの就航先である台北便が休止状態となっており、その復活も大きな課題である。変わりつつある台湾の動向を調査し、今後の県政に活かすことが重要と考える。

≪領収書貼付枠≫

旅行者費払い分　３３６，０００円
手数料　２２０円

小　計　３３６，２２０円　※宿泊費上限 19,300 円のため超過分
－４，４００円（宿泊費上限を超えた分）
３３１，８２０円

帰宅時、新富士駅から自宅までのタクシー利用料金　３，５００円
（他に自宅～新富士間自家用車利用のため、ガソリン代あり。他の燃料費と一緒に請求）

合　計 ３３５，３２０円

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	３３５，３２０円	／ １００％	３３５，３２０円

1-6-3-2

ご利用明細　静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年 月 日	振替先店番・科目・口座番号
08 03 19	094

銀行番号	店番号	科目	口座番号
[redacted]			

お取扱店	お取引内容	お取引金額
[redacted]		¥336,000

お取扱枚数	(1万円)	(5千円)	(2千円)	(1千円)	(500円)	(100円)	(50円)	(10円)	(5円)	(1円)
	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊

おつり	残高
	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

キャッシング	手数料	時刻	お取扱いできない場合
	¥220	12時06分	0125

お振込先明細・ご案内

ｼｽﾞｵｶ
ﾎﾝﾃﾝ
普通 1822291
ｼｽﾞｵｶﾃﾂﾄﾞｳ(カ 様

ｽｽﾞｷ ｽﾐﾖｼ 様
TEL0545-34-0683

06.520.38 (裏面もご覧ください)

領収書

No.3091

日付 '26年03月27日
車番 000052 000
基本運賃 ¥3500円
合計 ¥3500円
上記の通り領収致しました
消費税率：10％

御乗車有難うございました
お忘れ物・お問い合わせは
下記までお電話ください

トンボ交通株式会社
富士市吉原4丁目5－17
配車センター
0545-52-2300
事務所
0545－52－2395
登録店番号：
T4080101009177

1-6-3-2

鈴木 澄美 様

観光庁長官登録旅行業第2155号
住 所 〒420-8510静岡県静岡市葵区鷹匠1-1-1
静岡鉄道株式会社
代表取締役社長 川井 敏行
担当部署:静岡鉄道株式会社 ツーリズム課
担当課長:[redacted]
担当者:[redacted]
TEL:054－254－5122

【明細書】

期間:2026年3月25日(水)～27日(土) 3日間
件名:台湾訪問・視察団

項　　目	単 価	数量	小　計	摘　要
航空運賃:羽田／台北(松山)／羽田	¥148,400	1	¥148,400	エコノミークラス
羽田空港利用料	¥2,950	1	¥2,950	
国際観光旅客税	¥1,000	1	¥1,000	
航空保険料＆燃油サーチャージ	¥19,200	1	¥19,200	
国際空港税	¥2,450	1	¥2,450	
3/25:宿泊費(台北市内)	¥21,500	1	¥21,500	
3/26:宿泊費(台北市内)	¥21,500	1	¥21,500	
3/25～26:現地交通費(専用車借上代)	39,000	1	¥39,000	
3/25～26:現地通訳代・日本語ガイド経費	31,000	1	¥31,000	
3/25～26:添乗経費＆手続き費＆手配料	38,000	1	¥38,000	
国内交通費:新富士⇔羽田空港	¥11,000	1	¥11,000	
	合　計		¥336,000	

様式第２号

県　外　調　査　概　要　書

令和８年３月２７日

会派名・議員氏名　自民改革会議　鈴木澄美

目　　的	本県の地域外交先としての台湾との現在の交流事情について調査
年　月　日	令和８年３月２５日（水）～２７日（金）
場　　所	台北市内（静岡県台湾駐在員事務所、公益社団法人日台交流協会台北事務所、台北市立大安高級工業職業学校、中華航空台北分公司、台北メトロ股份有限公司、国家鉄道博物館、国立台湾大学）
内　　容	（２から３までは、天野紗美子議員報告書2-10-3-21　を参照） ＊日程は３泊４日だが、私は最終日に地元で会議があり、この日の視察には参加できず２泊３日で帰国した。なお２７日の国立鉄道博物館視察は、独自に実施した。 １　行程 【３月２５日】 自宅―（自家用車送迎）―ＪＲ新富士駅―（新幹線）－ＪＲ品川駅－（京浜急行）―羽田空港第三ターミナル―羽田空港―（エバー航空）―台北松山空港―（専用バス）―静岡県台湾駐在員事務所―宿泊（シーザーパークホテル） 【３月２６日】 宿泊（シーザーパークホテル）－（以下、終日専用バス）―――――――――公益社団法人日台交流協会台北事務所―台北市立大安高級工業職業学校―中華航空台北分公司―台北メトロ股份有限公司―宿泊（シーザーパークホテル） 【３月２７日】 宿泊（シーザーパークホテル）－（地下鉄）－国家鉄道博物館―（地下鉄）―台北松山空港―（エバー航空）―羽田空港―（京浜急行）―JR 品川駅―（新幹線）―JR 新富士駅―（タクシー）―自宅 ２　応対者

様式第２号

	3　聴取内容 4　県政への反映 所長からの最近の本県と台湾に関わる事業説明では、①富士山静岡空港の台湾路線復活に向けた働きかけ、②静岡県への観光誘客、観光 PR の実施、認知度向上、教育旅行のマッチング・調整。③静岡県産品の販路拡大、県内企業の台湾における活動支援。④静岡県と台湾の交流促進（スポーツ、防災、産業、音楽党等）について報告を受けた。 静岡空港に関しては、コロナ禍以降、航空会社側の事情が大きく変わり、復活のめどは立っていない。年末年始のチャーター便で何とかつないでいるが、今回も航空会社を訪問し、幹部と意見交換した。 観光に関しては、富士山や伊豆半島、温泉などといった外国人に人気のある観光資源を活かした助言などを台湾、県内双方におこなっているが、関係する県内市町関係者は台北駐在員事務所の存在感が大きいとされ、欠かすことができないという意見が多く出ている。同行した関連市町を選挙区とする県議も存在感を認め期待の声があがった。 最近は、個人やグループ旅行が増えており、客単価が高く、リピーターへの対応を進めるためにも、ニーズを的確に捉え、受入側の態勢に活かすことが重要である。 教育旅行は、両国の高校生等が相互訪問し、時には一緒に授業を受けるなど、相互理解のための教育的効果が高く、近年は増加傾向である。学校ごとに交流目的や期待される効果などは異なり、その調整を細かに行う必要がある。県の事務所だからこそできる対応は、多文化共生が叫ばれるなか、若いときにこそ体験すべき課題に対して教育視点からも重要な役割がある。 県産品の販路拡大も、現地ニーズに合わせた戦略が重要である。国内での評価が高くても、必ずしも売れるとは限らない。食品では、台湾はアジアでも最も厳しい輸入規制の国であり、それに対応できる輸出体制を構築する必要があり、県内の生産者に対してきめ細やかな支援も必要となる。 最近では、台湾事務所と現地のコンビニエンスストアが連携し、静岡県フェアを実施し広報活動に努めており、その店舗も視察させていただいた。 その他、台湾の社会問題として、日本より厳しい状況に陥っている少子高齢化と

労働力を確保するための移民問題。台湾はベジタリアンが多いといい、それに対応した県内観光分野での受入体制。台湾では鉄道観光が急速に伸びており、本県内の鉄道との協定もいくつか実現しており、高価な列車の旅に期待が集まっているなど、現地ならではの貴重な情報を得ることができ、今後の県議会活動で幅広く参考となる。

外交は国と決めつけず、地域外交による地方創生にもつながる重要な位置づけであると実感している。本県は、財政が厳しいなかで、地域外交の見直しが行われている。その進め方には疑問があり、細やかに検討すべきものと感じた。

県民の税金を使って展開する事業であり、県の海外駐在員事務所が、例えば経済面でどのくらいの効果を生み出しているのか、数値で見られるような明確さはない。今回の台湾駐在員事務所での説明を聞く限りにおいては、大きな効果を生み出していることを実感したので、県民が理解しやすい活動状況や効果などの見直しは必要と感じた。

日本の駐台湾大使館に相当する日本台湾交流協会では、最近の日台間係と台湾事情について調査した。

日本国民の一人として、台湾に関する我が国の立場は気になるところである。国会答弁や台湾の法的位置、中台関係、尖閣諸島について説明を受けた。

また、良好な関係が続く日台間については、歴史的な背景やそれに基づく人的往来・経済関係などを通じて台湾の良好的な民意が理解できた。

今回の訪問の目的である、地方交流や文化交流については、全国的に友好関係を結んでいる地方都市は全国的に多く、2025 年 4 月時点での地方自体の数は 163 件にのぼっている。

交流目的には、当初は文化交流などで始まり、観光産業や農産物の販路拡大などの経済交流に広がり、現在では、半導体を中心とした企業誘致などに関心を示す自治体が増えているという。

説明者に地方交流の意義等について聞くと、交流目的である、「観光」「企業誘致」「農産物の販路拡大」「若者（青少年）の交流」など、国に比べ地方自治体の方が実態に合った交流ができる効果が期待できるといい、本県の取組を評価した。同時に、全国の自治体も同様な挑戦をしていることから、本県らしい特色のある取組が重要との認識で一致した。その意味では、全国で台湾事務所を設置し、直に情報活動する県 2 県の内の一つが本県であり、その強みを活かしていく必要があると実感している。

台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟の台北地区幹事校を務めている台北市

立大安高級工業職業学校は、令和６年２月 19 日に本県の教育委員会およびスポーツ・文化観光部との間で、「教育交流に関する覚書」を締結している。

その内容は、①静岡県と台湾の生徒及び教職員の友好の構築。②国際理解に関する教育や教育交流の促進。③学校同士の姉妹校提携による学校間の交流の促進である。

覚書締結以降は、本県内の学校から本県台湾駐在員事務所に台湾との学校交流に関する相談が寄せられた場合、同校が交流校探しを支援する。

視察では学校長をはじめとする関係者と意見交換を行い、国際交流に関する取組や、学校の概要などについて説明を受けた。

学校そのものは、1940 年に設立され、質の高い科学技術教育と豊富な実践経験を提供し、進学率はほぼ 100％で、台湾の科学技術系大学への進学率が高く、全国の科学技術コンクールでは優秀な成績を収める生徒も多いということであった。

日本では高等専門学校に相当するといい、今回の訪問目的とは別に、台湾の半導体産業などに向けた人材育成の根底を見たようにも感じられた。

教育旅行の窓口になった理由と、本来の学業との関連について聞いてみたが、直接の関連はなさそうであった。しかし、「教育旅行」に関していうと、その目的は「探求学習」が大きな課題となり、技術系の学校としては「探究心」を強調し生徒が自主的に技術力を身につけるきっかけになることを考えると、外国の学校との直接的な交流（高度な技術をもつ外国の現場を見るきっかけになる）により、その効果が得られるという意味では、理解できる。

静岡県はものづくり県であり、今後も多くの分野で技術者が求められている。若いときに外国との交流体験を通じて多面的な経験を積み、それを将来に活かすためには、しっかりとした目的意識を持った仕組みを作ることが重要と感じた。

富士山静岡空港の台湾便復活について、関係する航空会社を訪問し意見交換を行行った。開港以来続いていた台北直行便は、コロナ禍を境に定期便が全て運休となり、現在は一便も飛んでいない。年末年始にチャーター便が飛ぶだけになっている。

県営空港ということもあり、県議会としても空港運営について様々な場面で議論し、提案してきた。今回の視察も、航空会社を直接訪問し、将来の復活のために会社側の同行を探ることが目的であった。

航空会社によると日本国内路線は徐々に復活しているが、依然として大きな課題は、燃費の良い機材の確保とクルーの確保である。欧米の航空機メーカーの生産が間に合わず、計画通りに確保できないという。

しかし、台湾の世界最大手の半導体メーカーが進出した地域の空港には毎日、しかもダブルで就航し、本県と同様な立場の国内空港でも、航空会社の意向を反映した支援プログラムなどを活かし、復活している路線もある。

本県は、台湾からのインバウンドが多く、富士山や伊豆半島、温泉や食材などに

	大きな魅力を感じていることが理由である。しかしその多くは、東京や名古屋、大阪の大規模空港を利用しているのが実態で、存在感が薄れているのも事実である。休止からの時間が経過し、存在感がさらに薄れることは避けなければならない。 航空会社からは、社内でも復便にむけた話題もあるというが、こちらから、さらに積極的な売り込みをしていく必要がある。 課題の一つに、機体の整備や貨物の積み卸しを行うグランドハンドリング不足が深刻であることが理由になっている。静岡空港も同様の課題を抱えていたが、グランドハンドリングを専門に行う会社もあり、問題が解消しつつあることもうまく伝わっていないようであった。 その他、利用者の利便性やその路線の魅力などの発信について、航空会社や県がもっと連携すべき課題も浮き彫りになっている。これらの課題にどう向かうべきか、今回の視察で得た情報をもとに、さらに復便に向けた対策を講じるよう、県の担当部署とも共有していきたいと思う。 台北メトロの視察は、静岡県内の様々な鉄道会社等と協定を結び、交流を続けていることから、これまでの感謝と今後の交流促進についてを目的として訪問した。 台北メトロは鉄道運営以外にも、広告事業や売店、ポップアップストア、商業施設運営、地下街運営、駐車場運営、ホテルや娯楽施設等の運営、猫空ロープウェイの運営事業を展開し、幅広いサービスを展開している。 会社幹部からは、これらの事業内容の説明とともに、今後の静岡県内の鉄道会社との協定に基づき、双方の利用者が共通のサービスを通じて恩恵が得られるよう取り組んでいきたいなどの説明を受けた。 本県関係では、静岡鉄道、伊豆急、伊豆箱根、天竜浜名湖、遠州など各鉄道会社と友好協定を結んでいる。 友好協定締結後は、車両のデザインにおける連携、相互割引、フェア等が開催されている。 現在、日本も台湾も鉄道ブームで、鉄道の旅に関心が集まっている。これを追い風として、両鉄道会社が連携した新たなサービスへの期待が高まっている。 今回の県議会訪問団のなかには、台北メトロと友好提携している県内鉄道会社沿線を選挙区とする議員が全員そろい、それぞれの立場で連携の効果について意見交換した。 私も岳南電車が地元を走り、国内では注目されている鉄道の一つだが、台北メトロとの関係はない。その糸口になるものがないか、それぞれの事例を聞かさせていただいた。 岳南電車をはじめ、大井川鐵道も今後どのようになっていくのか、その方向性は見えないが、静岡県台湾駐在員事務所を窓口として、機会があれば対応できるよう台北メトロ側とも共有した。

様式第２号

（ここからは、単独視察）

今回の日台友好議員連盟の視察では、台湾の鉄道への関心が高まっていることを知り、その背景について調べてみた。

台北市周辺の地下鉄などの公共交通を担っているのは「台北メトロ」で、静岡県内の鉄道会社との友好交流締結を通じて鉄道による双方の活性化を進めている。両国も鉄道に関する関心が高まっている共通点があり、その背景を探ることで本県にとっても新たな展望が描けるのではと考えている。

国立（国家）鉄道博物館は、台湾に現存する最も歴史が古く、かつ完全な形で保存された鉄道車両修理工場である。2015 年に台北機廠全体が国定古跡に指定され、2025 年 7 月 31 日に正式に一般公開が開始された。

現在、古跡修復が完了した 6 つの建築物があり、8 つの魅力的な展示内容を見学することができる。また、毎週末の土日祝日には動態乗車体験サービスを提供している。6 つの古跡建築は、柴電工場、総辦公室、技工養成所、材料試験所、大礼堂、澡堂から構成されている。

この貴重な産業遺産を通じて、台湾の鉄道発展の歴史を肌で感じることができ、鉄道ファンにとって必見のスポットとなっています。

さらに、国立鉄道博物館は、海外交流を積極的に推進している。現在、京都鉄道博物館と交流協力協定を締結し、写真展を共同で開催していた。

日本でも鉄道ファンが多く、私の地元にある岳南電車も県内外から観光客が訪れ観光列車も走っている。また、週末には「撮り鉄」の姿が沿線で見られる。昭和時代を感じさせる駅舎や車両、どの駅のホームからからも富士山を絶景ポイントがあるなど、観光面での注目度が高いと感じている。

国内には日本の鉄道史に名を残した車両などが保存展示され、最新のリニアモーターカーなども展示され、鉄道王国日本を象徴する施設が点在している。

今回訪れた台湾国立鉄道博物館は、日本の鉄道博物館とは展示の視点に違いがあったように感じた。一言で言えば、日本の植民地時代が台湾の鉄道史そのものと感じている。「植民地」や「統治」という言葉はあまり良い印象を持っていない。しかし、台湾が親日的なのは、日本の統治時代に今の台湾の基盤をつくってきたことに対する好意的な評価と考えられる。

鉄道以外でも、統治時代の建物を残し、リノベーションも導入して外見は統治時代の面影を残している。また、インフラ整備（鉄道もその一つであるが）は、台湾の経済的な発展にも寄与してきた。

様式第２号

	国立鉄道博物館では、植民地時代のエピソードが多く展示されており、鉄道を通じて台湾の様々な歴史を学ぶことができる。鉄道の運営方法や車両のメンテナンスなどを通じて、経営力や技術力を磨いてきた背景が理解できた。 最新の技術を展示しているといよりも、これまでの鉄道史を通じて台湾そのものの歴史を学ぶことが展示の主眼で、私が視察した時点でも多くの親子連れが訪れ、特に子どもたちが車両をメンテナンスしている整備工場の中で学ぶ姿が印象的だった。 子どもの頃から、このような機会に触れることにより、技術に対する理解を深め、基本を学ぶことで将来の技術分野への挑戦も見えてくるような気がした。もちろん、日本との歴史的な関係にフィルターをかけることなく伝えられている教育姿勢も評価できる。この捉え方は本県でも参考にできるのではないか。 本県でも教育旅行の一環として、中・高校生の多くが台北を訪れているようだが、彼らにとっても日台の友好や歴史的背景、鉄道技術について学ぶ場にもなり、訪問先として推薦できる場所の一つと感じている。 以上

＊本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

様式第１－１号

整理番号	1-6-03-03

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	ホームページ作成管理費		
年 月 日	令和8年3月31日	金　額	１１，０００円

目 的	県政及び議会活動の広報と意見収集
使 途	３月分ホームページ作成管理費
政務活動・県政との関連性	県の施策、議会での発言内容、政務活動状況等を掲載し、情報を広く伝えるとともに、意見を聴取し、県政に反映させる。

≪領収書貼付枠≫

領　収　証　　鈴木澄美県議会 議員　　様　No.

★　¥11,000-

内訳
現金
小切手　／
手形　／
消費税額等（　%）

但 令和8年2月議会報告HP管理費

令和8年 3月31日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒417-0815 静岡県富士市増川19-1
有限会社 アド・イズム
代表取締役 太田 英

TEL 0545-38-0088 FAX 0545-39-0057

コクヨ ウケ-98

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	１１，０００円	１００％	１１，０００円

1-6-3-3

ご 請 求 書

令和8年3月31日

鈴木澄美県議会議員　様

静岡県富士市増川19-1　〒417-0815
（有）アド・イズム
代表取締役　太田英之

合計金額　**¥11,000**　－　内消費税　¥1,000

但し　ホームページ管理費

No.	項　目	数量	単位	単価	合計金額	消費税
1	ホームページ管理費	－	式	10,000	10,000	対象
2						
3						
4						
5						
6						
小　計					10,000	
	うち消費税対象外項目 小計				0	
	うち消費税対象項目 小計				10,000	
	消費税額(10%)				1,000	
税込み合計					**¥11,000**	

様式第１－１号

整理番号	1-6-03-04

支　出　証　拠　書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	県政広報紙らしんばん作成費（２月議会号）		
年　月　日	令和8年3月31日	金　　額	１６７，８６０円

目　的	２月議会までの県政に係る議会活動等の広報
使　途	広報紙らしんばん作成費（原稿作成費・印刷代）
政務活動・県政との関連性	県の施策、定例会報告、活動状況等を県民に報告する。

≪領収書貼付枠≫

領　収　証　　鈴木澄美県議会議員　様　No.

★　¥167,860－

内訳
現金
小切手　／
手形　／
消費税額等（　%）

但 令和8年2月議会報告 作業一式

令和 8 年 3 月 31 日　上記正に領収いたしました　200円

〒417-0815 静岡県富士市増川19-1

有限会社 アド・イズム

代表取締役 太田 英之

TEL 0545-38-0088 FAX 0545-39-0057

コクヨ　ウケ-98

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	１６７，８６０円	１００％	１６７，８６０円

1-6-3-4

ご 請 求 書

令和8年3月31日

鈴木澄美県議会議員 様

静岡県富士市増川19-1 〒417-0815
（有）アド・イズム
代表取締役 太田英之

合計金額 **¥167,860** －

但し 令和8年「2月議会報告だより」作成作業一式

内訳

No.	項 目	数量	単位	単価	合計金額	消費税
1	「2月議会報告だより」 制作・印刷代 A3サイズ、フルカラー、3ッ折り	**2,000**	部	76.3	152,600	対象
2						
3						
4						
5						
小 計					152,600	
	うち消費税対象外項目 小計				0	
	うち消費税対象項目 小計				152,600	
	消費税額(10%)				15,260	
税 込 み 合 計					**167,860**	

様式第１－１号

整理番号	1-6-03-05

支　出　証　拠　書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	携帯電話およびデータ通信費		
年　月　日	引き落とし日　令和８年４月３０日	金　　額	２，６６７円

目　的	調査研究など政務活動を行うための通信手段
使　途	令和８年４月請求分
政務活動・県政との関連性	

≪領収書貼付枠≫

令和４年３月より利用契約を変更（データ通信量の見直し）

基本料金

データ通信　５Ｇギガライト（～1ＧＢ）	3，150 円	（通信料）
かけ放題定額料	1，700 円	（通話料）
（小計）	4，850 円	
消費税	485 円	（消費税 10%）
合　計	5,335 円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
私用と案分	５，３３５円	１／２ ５０％	２，６６７円

1-6-3-5

7

	年 月 日	記号	お支払い金額	お預かり金額	差し引き残高	備 考
1	[redacted]				[redacted]	[redacted]
2						
3						
4	08-04-30	BF	*6,165	ﾄﾞｺﾓ ｹｲﾀｲ		
5	[redacted]					
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

●記号の説明
AA、AF……入金
FA、FF……振込
C0、1、2、3、4…他店券入金
TF、TO……取立
BA、BF……支払

●他店を支払場所とする証券類を受入れた場合は、お支払い金額欄に「タケン」と表示し、その右側に払戻しのできる予定の日を表示します。
なお、お支払可能時刻は、証券類の種類によって異なります。

7

日頃、ドコモのサービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

お客様氏名 CUSTOMER NAME	鈴木　澄美　様　1-6-3-5 ※JIS漢字コード以外の一部文字において●(黒まる)表示になる場合があります。
お客様電話番号 PHONE NUMBER	[redacted]

ご利用額のご案内

下記、ご利用料金をご指定の口座から振替させていただきます。
The following amount was transferred from your account.

ご利用年月 MONTH OF USE	2026年3月ご利用分
ご利用額 TRANSFER AMOUNT OF MONEY	6,165円
振替日 TRANSFER DAY	2026年4月30日(木)

前々月ご利用額	６，１６３円（税込）
＊ ＊ ＊ ＊	＊＊＊＊
＊ ＊ ＊ ＊	＊＊＊＊

ポイントのお知らせ	２０２６年１月１４日からｄ払いポイントアップ店が登場！ ｄ払いポイントアップ店にてｄ払いでお支払いいただくと 通常の決済ポイントに加えて、特約店ポイントがたまります。 詳しくは、ｄポイントクラブサイトまたはｄ払いサイトをご確認ください。
＊ ＊ ＊ ＊	＊ ＊ ＊ ＊

お知らせ

【ＮＴＴドコモからのお知らせ】－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
＊＊＊　ドコモからのお知らせ　＊＊＊
ドコモは、お客様のサービスご利用状況に応じて、ユニバーサルサービス料及び電話リレーサービス料を、それぞれ当社の定める金額に基づきご負担いただいております。詳しくは当社ホームページをご確認ください。

ＢＢユニバ負担金制度の開始に伴い、２０２６年３月ご利用分にて、税込２．２円／回線のＢＢユニバ料をご負担いただきます。

株式会社ＮＴＴドコモ　料金領収証
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account.

株式会社NTTドコモ
〒100-6150
東京都千代田区永田町2-11-1

請求年月 MONTH OF ISSUE		＊＊＊＊
領収金額 AMOUNT OF RECEIVED		＊＊＊＊
振替口座 BANK ACCOUNT	金融機関名 (BANK/POST OFFICE)	＊＊＊＊
	口座番号 (ACCOUNT)	＊＊＊＊

請求書・口座振替のご案内・ご利用料金のご案内を郵送にてお届けしている場合は、本電子文書は副本になります。

日頃、ドコモのサービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

 docomo

内訳項目　金額（円） BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	内訳金額（円） AMOUNT (YEN)	内訳等詳細 (DETAILS OF BREAKDOWN) 1-6-3-5		税区分 (TAX)
[redacted]		ご利用期間（３／１～３／３１）		
◇基本使用料等（計） 3,150	3,150	５Ｇギガライト	ステップ１：～１ＧＢ	合　算
	2,850	（内訳）５Ｇギガライト		
	300	（内訳）ｓｐモード利用料		
◇通話料・通信料（計） 1,700	1,700	かけ放題オプション定額料		合　算
◇その他ご利用料金等（計） 755	750	ケータイ補償サービス（７５０円コース）		合　算
	2	電話ユニバーサルサービス料／基本	１番号あたり２円のご請求となります	合　算
	1	電話リレーサービス料／基本	１番号あたり１円のご請求となります	合　算
	2	ブロードバンドユニバーサルサービス料／基本	１回線あたり２円のご請求となります	合　算
◇消費税等相当額（計） 560	560	消費税等相当額（合計）	合算表示の料金合計×１０％	
◇合計 6,165	6,165	合計		
		＜ＮＴＴドコモからのお知らせ＞		
		○継続利用期間は、３月末で	１４年１０か月となりました。	
		○ご利用料金に対する獲得ポイントはｄポイントクラブ	サイトの「ポイント獲得・利用履歴」か	
		らご確認ください。		

＊＊＊ユニバーサルサービス料について＊＊＊
ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス（ＮＴＴ東西の加入電話等）の提供を確保するためにご負担いただく料金です。
なお、社団法人電気通信事業者協会から１番号当たりの費用（番号単価）が公表されています。

様式第１－１号

整理番号	1-6-03-06

支　出　証　拠　書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	事務員雇用		
年　月　日	令和8年3月1日　～　令和8年3月31日	金　　額	８０，８５０円

目　的	調査研究など政務活動を補助する職員を雇用
使　途	令和８年３月分給与
政務活動・県政との関連性	

≪領収書貼付枠≫

給与明細書　令和８年３月分

氏　名	給　与	手　当	支給総額	控　除	差引支給額	受領印
[redacted]	161，700	0	161，700	0	161，700	[redacted]

雇用時間数　１４７．０ｈ　×　単価　１，１００円　＝　給与総額　１６１，７００円
１６１，７００　×　１／２＝　８０，８５０円（政務活動費充当）

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会との案分	１６１，７００円	１／２ ％	８０，８５０円

様式第１－１号

整理番号	1-6-03-07

支　出　証　拠　書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	事務所賃借料		
年　月　日	令和8年3月1日～令和8年3月31日	金　　額	４９，５００円

目　的	調査研究など政務活動を行うための事務所の賃借
使　途	令和８年３月分賃借料 （水道光熱費、ファックス・コピー等使用料、駐車場分を含む）
政務活動・県政との関連性	

≪領収書貼付枠≫

領収書は、それぞれ発行

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会との案分	９９，０００円	１／２ ５０％	４９，５００円

1-6-3-7

領　収　証

令和８年３月３１日

印紙
円

鈴木　澄美　様

¥４９，５００※

（現金・小切手）

但　富士市比奈１４１８番地の２、３月分事務所賃料
　水道光熱費・通信費および駐車場の賃料

内訳
政務活動+後援会　合計99，000円（政務活動費分按分1/2　49，500円）
事務所賃料：60，000円　水道光熱事務・通信費：24，000円　駐車場3台分：15，000円

上記金額正に領収致しました。

住　所　富士市比奈１４１８番地の２
株式会社　富士不動産センター
氏　名　代表取締役　鈴木　茂樹

割り印　　キリトリセン

様式第１－１号

整理番号	1-6-03-08

支　出　証　拠　書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木　澄美　）

経費項目	(調査研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	県庁にて調査		
年　月　日	令和８年３月９日から令和８年３月３１日	金　　額	１３，７８０円

目　的	県事業の内容聴取及び関係書類の整理
使　途	交通費（電車代、駐車場代、有料道路通行料）
政務活動・県政との関連性	県事業の内容や進捗状況を確認し、政策提言に活かす。

≪領収書貼付枠≫

別紙の通り

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全ての政務活動にかかるもの	１３，７８０円	／ １００％	１３，７８０円

県庁までの鉄道利用履歴表（令和　8年３月分）　　注意事項：経費項目が調査研究

NO.	月　日	用　　件	金 額
1	3月9日	2月定例会閉会日における議会提案条例上程打ち合わせ（県庁） （吉原駅まで自家用車　駐車料500円JR往復）	¥1,860
2	3月10日	スポーツ文化観光部長と意見交換 （吉原駅まで自家用車　往復送迎）	¥1,360
3	3月13日	2月定例会閉会日条例改正案確認 （吉原駅まで自家用車　駐車料500円JR往復）	¥1,860
4	3月19日	経済産業部関連事業の国への陳情協議 （吉原駅まで自家用車　駐車料400円JR往復）	¥1,760
5	3月23日	県老人福祉施設協議会との意見交換 （吉原駅まで自家用車　駐車料500円JR往復）	¥1,860
6	3月24日	県道等の街路整備に関する取組状況調査 （吉原駅まで自家用車　駐車料500円JR往復）	¥1,860
7	3月30日	教育委員会ほか本年度課題の整理と引き継ぎ （吉原駅まで自家用車　往復送迎）	¥1,360
8	3月31日	台湾視察に関する課題等について担当部署と意見交換 （吉原駅まで自家用車　駐車料500円JR往復）	¥1,860
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
		合　計	¥13,780

1-6-3-8

領収書

事業者名：株式会社堀内電機製作所
登録番号：T8080101009669

ご利用車室　No.002

入庫日時　2026/03/09 09:21
精算日時　2026/03/09 17:13
ご利用額　500円
現金受入額　500円
お釣り　0円

領収額　500円
（適用税率　10 %）

但し　駐車場ご利用代金として

吉原駅北口駐車場

No.00-2462-0-260309-000F

領収書

事業者名：株式会社堀内電機製作所
登録番号：T8080101009669

ご利用車室　No.038

入庫日時　2026/03/13 08:14
精算日時　2026/03/13 15:54
ご利用額　500円
現金受入額　500円
お釣り　0円

領収額　500円
（適用税率　10 %）

但し　駐車場ご利用代金として

吉原駅北口駐車場

No.00-2462-0-260313-0000

領収書

事業者名：株式会社堀内電機製作所
登録番号：T8080101009669

ご利用車室　No.038

入庫日時　2026/03/19 14:39
精算日時　2026/03/19 18:23
ご利用額　400円
現金受入額　400円
お釣り　0円

領収額　400円
（適用税率　10 %）

但し　駐車場ご利用代金として

吉原駅北口駐車場

No.00-2462-0-260319-0023

領収書

事業者名：株式会社堀内電機製作所
登録番号：T8080101009669

ご利用車室　No.007

入庫日時　2026/03/23 09:23
精算日時　2026/03/23 15:54
ご利用額　500円
現金受入額　500円
お釣り　0円

領収額　500円
（適用税率　10 %）

但し　駐車場ご利用代金として

吉原駅北口駐車場

No.00-2462-0-260323-0010

領収書

事業者名：株式会社堀内電機製作所
登録番号：T8080101009669

ご利用車室　No.027

入庫日時　2026/03/24 12:23
精算日時　2026/03/24 16:27
ご利用額　500円
現金受入額　500円
お釣り　0円

領収額　500円
（適用税率　10 %）

但し　駐車場ご利用代金として

吉原駅北口駐車場

No.00-2462-1-260324-001E

領収書

事業者名：株式会社堀内電機製作所
登録番号：T8080101009669

ご利用車室　No.003

入庫日時　2026/03/31 08:35
精算日時　2026/03/31 15:05
ご利用額　500円
現金受入額　500円
お釣り　0円

領収額　500円
（適用税率　10 %）

但し　駐車場ご利用代金として

吉原駅北口駐車場

No.00-2462-0-260331-0010

8:03 80%

SF利用履歴

1-6-3-8

[redacted]

月日	種別	利用場所	残高 / 差額
3/13	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
3/13	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680
3/10	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
3/10	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680

[redacted]

3/9	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
3/9	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680

8:03 80%

SF 利用履歴

1-6-3-8

月日	種別	利用場所	残高 / 差額
[redacted]			
3/24	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
3/24	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680
3/23	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
[redacted]			
3/23	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680
3/19	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
3/19	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680

8:03 80%

← SF利用履歴 ?

1-6-3-8

月日	種別	利用場所	残高 / 差額
[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
3/31	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
3/31	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680
3/30	入	JC静岡	残高[redacted]
	出	JC吉原	-680
3/30	入	JC吉原	残高[redacted]
	出	JC静岡	-680

様式第１－４号

整理番号	1-6-03-09

支出証拠書（自動車燃料代）

【３月分】　　（会派名・議員氏名　自民改革会議・鈴木澄美）

区　分	前回給油(領収書貼付分)　A	今回(直近の)給油　B	総走行距離　C＝B－A
年 月 日	年　　月　　日	年　　月　　日	
走行距離	km	km	km

（経費項目別充当額）

経費項目	走行距離（km）	積　算　方　法　※	充当額（円）
事　務　費	356	１８円×３５６km／　　km	６，４０８円

※単価による充当方式　　：単価（円）×走行距離（km）
※領収書による充当方式
・積上げ方式　　：領収書金額（円）×走行距離（km）／総走行距離（上記C）（km）
・充当限度割合による案分：領収書金額（円）×充当限度割合

≪支払証明≫上記のとおり支払った（充当した）ことを証明します。　議員氏名　鈴木澄美

≪領収書貼付枠≫

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動に関するものである	６，４０８円	／ １００％	６，４０８円

自動車燃料代（単価による充当方式）

NO.	月　日	内　　容 行　　程	走行距離 （ｋｍ）
1	3月1日	静岡県東部武道関係者との懇談 自宅―北里アリーナ（往復）	20
2	3月1日	富士山サイクルロードレース観戦と関係者との意見交換 自宅―ロゼシアター（往復）	14
3	3月9日	2月定例会閉会日における議会提案条例上程打ち合わせ 自宅―吉原駅（往復）	10
4	3月10日	スポーツ文化観光部長と意見交換 自宅―JR吉原駅（2往復）	20
5	3月11日	スポーツ文化観光部長と次年度事業について意見交換 自宅―県庁（往復）	96
6	3月13日	2月定例会閉会日条例改正案確認 自宅―JR吉原駅（往復）	10
7	3月15日	富士南地区まちづくり関係者と意見交換 自宅―富士川緑地公園（往復）	24
8	3月15日	南松野地区にて県政報告 自宅―市場町公会堂（往復）	32
9	3月17日	岡山県立図書館ほか2件県外視察新富士駅送り 自宅―新富士駅	16
10	3月19日	経済産業部関連事業の国への陳情協議 自宅―JR吉原駅	10
11	3月21日	間門地区町内会総会にて県政報告 自宅―間門公会堂（往復）	6
12	3月23日	県老人福祉施設協議会との意見交換 自宅―JR吉原駅	10
13	3月24日	県道等の街路整備に関する取組状況調査 自宅―JR吉原駅送迎（往復）	10
14	3月24日	富士市造園緑化協同組合総会にて意見交換 自宅―ホテルグランド冨士	20
15	3月25日	台湾視察のため新富士駅へ送り 自宅―JR新富士駅（往復）	16
16	3月29日	鵜無ヶ淵2丁目総会にて県政報告 自宅―鵜無ヶ淵2丁目公会堂（往復）	10
17	3月29日	陽光台西町にて県政報告 自宅―陽光台西町公会堂（往復）	12
18	3月30日	教育委員会ほか本年度課題の整理と引き継ぎ 自宅―JR吉原駅（往復）	10
有	次頁	合　計	346

自動車燃料代（単価による充当方式）

NO.	月　日	内　　容 行　　程	走行距離 （ｋｍ）
19	3月31日	教育委員会ほか本年度課題の整理と引き継ぎ 自宅－JR吉原駅	10
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
無	次頁	合　計	10

繰越　356